

障害者スポーツ

出前教室に参加して

**フリーフローは
難しかった？**

青垣更生園

三十七人が参加して体験しました。フロアーカーリングは、ルールを理解できない方が多く、どうすれば勝てるのかなどが理解できないようでした。しかし体を使って道具を動かすことは楽しいようで、喜んでやっ



ていました。フリーフロー（吹き矢）は、難しいようでも出来る人は限られていました。フライングディスクは、比較的多くの方が

出来るよう楽しんでやっておられました。十七年度も出前教室が行われるその一方で、利用者の方々も楽しみにしておられます。今後ともよろしくお願ひします。

（瓜坂つや子）

目指すは県大会

知的障害のある高等部の生徒たちを対象にフライングディスクの出前教室をお願いしました。障害者スポーツ大会「フライングディスク競技」に参加する選手のために、基本的な投げ方を身につけてほしい、と考えたからです。

（島岡 眞）

徒たちに接することができました。練習の後、みんなで競技会を開き、実際に得点をつけて成績の発表をする、自分の得意な選手がいて盛り上がりがありました。教室



いただき、丁寧に親切な指導を受けました。利用者の皆さんも初めての体験で、最初は首をかしげながらの参加でしたが、少しずつ要領を得てくる楽しさが出てきたのか、大いに盛り上がり、興奮の連続でした。「おおー」「あたった！」「いけいけ！」など一投ごとに歓声が上がります。一時は歓声の渦が巻き起こるほど。終了後も「おもしろかった」「楽しい！」などと皆が話をされていたのが印象的でした。



（喜受王志）

**フロッカーの
ヒット音は最高！
明日香養護学校**

奈良県障害者スポーツ指導者協議会が障害者スポーツ教室の出前を始めたに聞き、本校の生徒たちにスポーツを通して様々な方とのふれあいが出来ればと期待してのものでしたが、コーチの方もとても優しく、利用者の方々の皆さんもすぐにとけ込むことが出来、本当

で「フロアーカーリング」（フロッカー）をお願ひしました。



最初は、生徒たちがうまくなじめるかどうか不安でしたが、スタッフの方々の指導や助けを受けてやっているうちに次第に積極的になり、声もでてきてにぎやかな教室になりました。また、生徒の状況にあわせてローカルルールを作ると楽しみ方も広がることもわかりました。今後とも機会があればもっといろいろな種目を生徒とともに楽しんでいきたいと思ひます。

（山田豊人）

創意と工夫でいつでもどこでも、だれでも、

編集後記

会報の創刊号をお届けします。題字の「和わ」とは柏田会長の手組「元氣に、わ」と声を上げながら、和の心で活動しよう、という願いを込めています。電動単イスクター「ビクトリーロード奈良」のメンバー、重松弘樹さんがデザインしてくださりました。

会報は、柏田会長が一面に書かれているように、もう一度「やるぞ」と燃えたあの初心に帰って活動に参加していただく道しるべに、そして會員相互のコミュニケーションの場に、を目標にしています。第2号からは、競技ルール解説、ニュースポーツの紹介等も織り込みたいと考えています。みなさまに役立つ会報に育てるために「ご意見をどうぞお寄せください。」

（山田 記）

**わ
創刊号**

和

和

発行・編集 奈良県障害者スポーツ指導者協議会

〒636-0344 奈良県磯城郡田原本町宮森34-4 奈良県心身障害者福祉センター内

TEL07443-3-3393 FAX07443-3-1199

ホームページ http://narakyougikai.holy.jp/

Eメールアドレス narakyougikai@fm.holy.jp

初心にかえって...

~ 私たちの力を大きなうねりに ~

奈良県障害者スポーツ指導者協議会

会長 柏田 勝 幸

会報「和わ和」を創刊しました。いかがでしょうか。理事会で決めたの



は、結成以来三年を経過しているのに協議会活動が全員のものになっていない、という

強い反省からでした。会報で協議会の活動ぶりを詳細にお知らせし、みなさまからのご意見、ご要望をいただく。そして心を一つにする 会報をそう

スポーツで汗を流したこれまでの活動を特集しました。その姿からも一度、みなさまに登録された当時の「初心」を思い出していただきたい、という願いを込めています。総力が結集されたとき、それは素晴らしいつねりとなって広がって行くと思ひたいです。ご愛読をお願い致します。

総会の出席者や活動に参加して下さる人は年々固定化し、大部分の方のパワーは眠ったままになっているのが実情です。本当に「もったいない」限りです。「スポーツと出会ったことで生きる喜びを知った」ある障害者の方が私にこう話してくれました。ともに行動できるのが私たちです。スポーツのできる環境を作り一人でも多くの人に喜びを知ってもらおう。考えただけでもわくわくして来ませんか。どうすれば活性化できるか、積極的な意見もお待ちしています。

一緒に やりましょう！

平成十六年度

決算報告書について

まず収入の部ですが、会員登録費の還付金が二百四十一名分、昨年度より若干増加しています。また、近畿ブロックから余剰金の分配として十六年度に限り配当がありました。雑収入の金額が大きいのは帽子代金を雑収入として処理した関係です。

支出の部では報償費、旅費の決算額がゼロになっていますが、一般会計で処理する要件がなかったことによりです。備品購入費及び諸経費の執行額は「出前教室開催事業」に関連して支出したものです。

十七年度からは研修会の開催、府県代表者会議への出席が必要になってきますので報償費、旅費については執行することになるかと思っております。

決算報告書

奈良県障害者スポーツ指導者協議会

(単位：円)

| （収入の部） | | | | |
|--------|---------|---------|---------|-----------|
| 項目名 | 予算額 | 決算額 | 比較増減 | |
| 登録費 | 161,000 | 168,700 | 7,700 | 700円×241名 |
| 繰越金 | 313,785 | 313,785 | - | |
| 雑収入 | 5 | 33,902 | 33,897 | 預金利息等 |
| 補助金 | - | 119,000 | 119,000 | 近畿ブロック |
| 合計 | 474,790 | 635,387 | 160,597 | |

(単位：円)

| （支出の部） | | | | | | |
|--------|---------|-------|---------|---------|----------|---------------|
| 項目名 | 予算額 | 節・細節 | 予算額 | 決算額 | 比較増減 | 摘要 |
| 報償費 | 50,000 | 報償費 | 50,000 | - | -50,000 | 研修会講師謝金 |
| 旅費 | 50,000 | 旅費 | 50,000 | - | -50,000 | 府県代表会議 |
| 需用費 | 55,000 | 食糧費 | 5,000 | 7,800 | 2,800 | 会議費 |
| | | 消耗品費 | 45,000 | 60,206 | 15,206 | 封筒・宛名シール |
| | | 印刷費 | 5,000 | - | -5,000 | |
| 役員費 | 85,000 | 通信費 | 70,000 | 59,670 | -10,330 | 切手等 |
| | | 保険料 | 10,000 | - | -10,000 | 傷害保険等 |
| | | その他 | 5,000 | 630 | -4,370 | |
| 使用料 | 10,000 | 使用料 | 10,000 | 6,300 | -3,700 | 会場使用料等 |
| 負担金 | 10,000 | 負担金 | 10,000 | 10,000 | - | 障害者スポーツ協会賛助会費 |
| 備品購入費 | 100,000 | 備品購入費 | 100,000 | 18,900 | -81,100 | |
| 諸経費 | - | 諸経費 | - | 50,000 | 50,000 | スポーツ口座へ繰り出し |
| 予備費 | 114,790 | 予備費 | 209,480 | - | -209,480 | |
| 合計 | 474,790 | | 569,480 | 213,506 | -355,974 | |
| | | 差引残高 | 421,881 | | | 平成17年度会計に繰越 |



今年度も最重要事業として「障害者スポーツ出前教室」を開設します。障害のある人たちの地域活動を一層推進するのが目的で、積極的に地域に出かけて教室を開くことで、施設入所者や在宅の人たちにもスポーツを体験できるように大きな反響を呼びました。

出前教室

今年度は十回を計画 ぜひ申し込みを

今年度も最重要事業として、ディスクなどの全国障害者スポーツ大会種目、事務局にお問い合わせください。八面で紹介しまし、やボッチャ、フロアカー、リングなど、障害のある人たちに通じた軽スポーツです。今年度は対象を養護学校や福祉作業所にもアップをはかる研修会を実施種目はフライング、広げてどんどん出掛けや講習会も計画しています。

スタッフ募集！

出前教室にご協力頂けるスタッフを募集しています。平日に活動できる方、事務局までご一報ください。

平成十七年度事業計画

- 一、奈良県障害者スポーツ大会のサポート
 - ・四月二十四日 卓球・バドミントン
 - ・五月十五日(日) 水泳競技会
 - ・五月三十一日(日) 陸上競技会
- 二、障害者スポーツ協会のサポート
 - ・六月十日(日) グディスク競技会
 - ・六月二十六日(日) 障害者バレーボール大会
 - ・十一月十二日(日) 第九回軽スポーツフェスタ
- 三、全国障害者スポーツ大会のサポート
 - ・五月二十九日 ツ大会派遣選手強化練習
 - ・十一月十七日(日) ツ大会派遣選手強化練習
 - ・十二月十七日(日) ツ大会派遣選手強化練習
- 四、近畿ブロック各事業の参加
 - ・二月二十日(日) わかさ杯インドア
 - ・三月十五日・十六日 アーチERY大会
 - ・四月十五日(日) 知的障害者ボウリング
 - ・五月十五日(日) 障害者スポーツ教室
 - ・六月十五日(日) 特別研修会
 - ・七月十五日(日) 特別研修会
 - ・八月十五日(日) 特別研修会
 - ・九月十五日(日) 特別研修会
 - ・十月十五日(日) 特別研修会
 - ・十一月十五日(日) 特別研修会
 - ・十二月十五日(日) 特別研修会



このほかにも出来る限り機会を見て情報を提供していきたいと考えております。また、会員の皆さんの積極的な提案をお待ちしています。



六、各種研修会の企画・実施
・初級指導者養成講習会
・障害者スポーツ技術研修会
・特別研修会(精神障害者のスポーツ活動関連講座の予定)